

令和5年度事業報告

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

I 令和5年度事業の概要

今年度の事業活動内容は、「法人会の理念」である「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展・地域の振興・国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体」として、本会・支部・部会が一体となり法人会活動の原点である「税」に軸足を置き、会員のみならず一般の方々や地域事業者の自己研鑽機会の提供、納税意識の高揚、及び地域社会への貢献へと公益目的事業を主として取り組んでまいりました。

事業展開にあたっては、昨年度実施の会員向けの意識調査アンケートに基づき、会員の要望を勘案して「税に関する基本的研修」に注力した税務研修を実施しました。また、会員同士の交流、会員以外の一般の方々との接点を持つために、他団体との共催、協力による事業の連携強化に取り組みました。組織基盤・財政基盤強化のための会員増強については、各種会議等を活用して積極的に取り組んだ結果、会員増強運動にて女性部会・青年部会ともに目標を達成し、年度末対比でも2年連続で会員数の純増を図ることができました。

II 主な活動内容

[公1]税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

(1) 税制税務に関する研修会・講演会・セミナー事業

当会の主要方針である税に関する研修会は、島田税務署及び連携団体と協力して本会・支部・部会を中心に積極的に実施いたしました。一昨年度はインボイス制度に関する説明会(18回)に注力しましたが、今年度は、会員アンケートに基づき各税項目(法人税、消費税、印紙税等)の基本事項や誤りやすい点に関する研修会を行いました。また、従来通りの年末調整、電子帳簿保存法対応、税務調査関連の研修も実施しました。

実績として、対前年度比で研修開催回△11回、研修参加人数△178名となりました。

開催案内は当会の広報誌、ホームページ及びチラシ等を用いて周知するとともに、他団体、金融機関等にも協力を仰ぎ、利用機会を広く一般にも広報いたしました。

	令和5年度	令和4年度	増減
研修開催回数	19回	30回	-11回
研修参加人数	771名	946名	-178名

(2) 税の啓発及び租税教育事業

青年部会と女性部会が講師を担当する管内小学校の6年生を対象とする租税教室は、租税教室講師養成研修に参加し、研修用DVDの活用等を工夫して積極的に取り組み、島田市立島田第2小学校2クラス、牧之原市立相良小学校3クラス、牧之原市立細江小学校3クラス、牧之原市立坂部小学校1クラス、牧之原市立牧之原小学校1クラスの講師を務めました。(前年度比+1校+2クラス+61名)

女性部会では、例年通り管内小学校6年生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、30校より975点の応募がありました。昨年度より75点減少しましたが、応募校数は4校の増加となり、島田法人会の最優秀賞が、コンクール開始から12年目で初めて県連会長賞を受賞することができました。表彰は各小学校を個別訪問して賞状を贈呈いたしました。一昨年から実施している作品募集時における管内の6年生1600名全員への前年度の優秀作品を掲載したクリアファイルの贈呈を本年度も実施いたしました。結果として県連会長賞をはじめ、優秀な作品を数多く応募いただき、納税意識の高揚、税務知識の普及を図ることができました。

また、今年度は従来の租税教室講師養成研修に加えて、女性部会単独で租税教室研修を実施し租税教育事業に対する取組強化を図りました。

(3) 税制改正への提言事業

令和5年度税制改正要望については、法人の税負担のあり方や、景気対策、持続可能な社会保障制度の構築、行政改革の徹底をテーマに取りまとめました。提言にあたっては、例年通り税制改正要望内容についての研修会を通じて次年度の要望への理解を深め、税制委員会にて要望を取りまとめました。全法連大会の決議に基づく「税制改正に関する提言」については、地方自治体の首長及び当会所在地の市議会議長に提出してまいりました。

(4) 税制税務の普及広報事業

年2回発行の広報誌『會報』にて、従来の島田税務署からの「税務情報コーナー」に加えて東海税理士会島田支部からの寄稿「おしえてワンポイント税法」を通じて税制に関する情報提供を心掛けてまいりました。他団体との共催(アピタ島田店での税の啓発活動)も含めて広く一般の企業、市民に対しても普及啓発を行いました。広報誌『會報』については新たに「デジタルブック」を導入し、ホームページで閲覧可能とすることで一般の方にも当会の活動内容も含めて広く広報いたしました。

[公2] 地域の経済社会環境の整備改善等図るための事業

(1) 講座・講演会・セミナー事業

会員をはじめ広く一般の企業、市民を対象に実務担当者セミナー、経営セミナー、労務管理セミナー等の他、島田商工会議所との共催を行い、開催回数を増加させました。結果として全体の参加人数、一般参加者も増加いたしました。またインターネットセミナーについても視聴数が増加いたしました。今後も時流に即したテーマの開催を図ってまいります。

	令和5年度	令和4年度	増 減
講演会・セミナー開催回数	18回	14回	+4回
〃 参加人数	1,082名	844名	+238名
〃 一般参加人数	359名	167名	+192名
オンデマンド(インターネットセミナー) アクセス数	1,031名	861名	+170名

(2) 地域イベントへの協賛事業

今年度は、島田税務連絡協議会の加盟団体と協力してアピタ島田店にて島田産業まつり実施日に合わせて「税の啓発活動」を実施しました。また、吉田町の小山城まつり会場でも「税の啓発活動」を実施しました。その他の事業としては吉田公園でのチューリップ植栽をはじめ、女性部会を中心に島田税務署管内の施設・公園での清掃活動、ペットボトルキャップ・アルミ缶回収・寄付への協力を行い、地域社会環境の活性化を図りました。

(3) 地域福祉への寄付・寄贈事業

青年部会にてチャリティ講演会を実施し、島田税務署管内の福祉施設にお茶の寄贈を行いました。また例年通り、女性部会では養護老人施設にタオル等の寄贈を行いました。

[他 1] 会組織の充実を図ること及び全国各地の法人会との連携強化を図る事業、会員支援のための親睦、交流等に関する事業並びに会員のための福利厚生事業

今年度も、会員増強に注力し、会員増強対策会議、会員支援事業としてのセミナー、会員相互の情報交換、親睦、連携の機会を増やし、視察研修旅行、福利厚生制度連絡協議会も実施いたしました。また、会員意識調査アンケートを基に、各委員会での事業の充実、支部会の開催で、会員拡大に注力し、会員数も昨年度に続いて、対前年比で増加(+3件)することができました。また、福利厚生制度の推進については、福利厚生制度連絡協議会、講演会等を活用して、経営者大型保障制度をはじめ、会員のための福利厚生事業について、各種機会を通じて協力保険会社3社との連携を深め、一層の普及推進に努めました。

* 事業内容の詳細については次頁以降の事業内容をご参照下さい。